

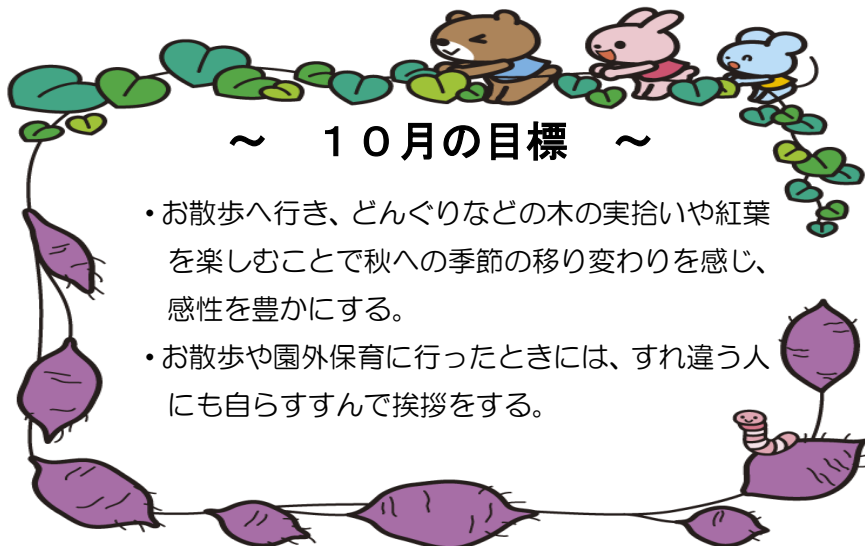
たかがみねこども園
平成30年9月28日

<http://www.takagamine-kids.ed.jp>

爽やかな風、少しずつ色づく木の葉に秋を感じるようになってきました。

いよいよ、明日は運動会！今年は戸外での練習がほとんどできませんでしたが、子どもたちは運動会に向けて、身体を動かす楽しさ、お友だちと力を合わせることの大切さを経験し、大きく成長しました。明日はお天気になりますように！

さて、10月は『舟山』、『稻荷山』『亀岡コスモス畑&トロッコ列車』へ園外保育に行きます。



- お散歩へ行き、どんぐりなどの木の実拾いや紅葉を楽しむことで秋への季節の移り変わりを感じ、感性を豊かにする。
- お散歩や園外保育に行ったときには、すれ違う人にも自らすすんで挨拶をする。

喜ばれるとうれしいと思うのは人間だけの本能

人が人と関わるなかで、自然に出てくるあいさつや言葉にはどんなものがあるでしょう。「おはようございます」「ありがとうございます」「よろしくお願いします」…。これらの言葉には、人と人を気持ちよく繋いでくれる優しさがあります。

幸せには「三つの幸せ」というものがあるそうです。一つ目は、「人からやってもらう幸せ」です。例えば、子どもが親から身の回りの世話などの愛情を受けるといったようなことです。二つ目は、「自分のできるようになった幸せ」です。「字が読めるようになったり、書けるようになった」「自転車に乗れるようになった」など、今までできなかったことができるようになった幸せです。三つ目は、「人にしてあげる幸せ」です。困っている人に声をかけたり、手を貸してあげたりすることです。人にしてあげることで、その人から喜ばれたり、感謝されたりします。成長過程にある子どもたちにとって「家族からしてもらう幸せ」「自分が努力してできる幸せ」に加えて、「自分ができる範囲の中で、人にしてあげる幸せ」を感じ取らせ、実践させていくことができればいいですね。まずはあいさつやお手伝いなど、身近なところからしてみましょ。



大きくなったかな！？

- ☆クラス対抗で育てている『白菜』『大根』。21号の台風には耐えましたが、24号がまたやってきます。大丈夫でしょうか、心配しています。
- ★プランターで育てているお米の穂が色づいてきました。子どもたちは「すすめに食べられへんかなあ!？」と心配したり、「いつ食べられるの〜?」と楽しみにしています。
- ☆たんぽぽ1組、たんぽぽ2組、ちゅうりっぷ組が『にんじん』の種を蒔き、芽が10cm程伸びてきました。
- ★クラス対抗で育てた『かぼちゃ』を使って、ゆり組のお友だちが『かぼちゃ餃子』を作りました。「パリパリでおいしい〜!」「お母さんに教えてあげる」とお口いっぱいほおぼって食べていたゆり組さんでした。